

住宅用火災警報器は定期的に点検しましょう

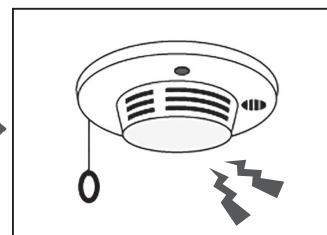
▼住宅用火災警報器を定期的に点検していますか。住宅用火災警報器は、ほこりや電池切れ、電子部品の経年劣化などで正常に作動しない場合があります。

いざというときに備え、住宅用火災警報器の動作確認を定期的に行いましょう。

【動作確認の一例】



①住宅用火災警報器の動作確認ボタンを押す（または動作確認用のひもを引く）



②正常に作動した場合は、住宅用火災警報器から警報音が鳴り、その後確認音声が行れる

【音が鳴らない場合には】

動作確認ボタンを押しても警報音が鳴らない場合は、電池がきちんとセットされているか確認しましょう。

●それでも鳴らない場合

電池がセットされていても正しく動作しない場合は、「電池切れ」または「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

雪による事故にご注意を！

▼冬になると毎年、雪による事故が多くなります。その中でも、屋根の雪下ろし中の事故



は、命に関わるような大きな事故につながるおそれがあります。特にご注意ください。

屋根の雪下ろしの際は、周囲の状況を確認するとともに、落下防止などの安全対策をしっかりと行いましょう。

また、天候の変化には十分に注意しましょう。荒天時は作業を中止し、事故の未然防止に努めましょう。

火災から 生命を 守ろう

【誌面に対するお問い合わせ先】

問 留萌消防組合留萌消防署・予防課予防係 ☎ 42-2211 FAX 43-5150

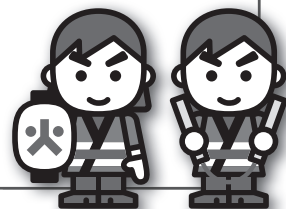
少年消防クラブ員を募集しています

▼留萌消防組合では、少年消防クラブ員を募集しています。皆さんも少年消防クラブに参加し、防火や防災の正しい知識を身に付けませんか。

入会方法などの詳細については、留萌消防署へお問い合わせください。

【主な活動】

- ◎宿泊研修
- ◎応急手当訓練
- ◎消防施設見学 など



秋の火災予防運動

平成 29 年 10 月 15 日(日)～31 日(火)

▼秋の火災予防運動期間中の 10 月 15 日(日)から 21 日(土)までは、午後 8 時に防火サイレンを吹鳴します。



【全国统一防火標語】

「火の用心 ことばを形に 習慣に」



【秋の火災予防運動を実施します】

これからの時期は、暖房機器を使用する機会が増えます。暖房機器による火災を防ぐためにも、整備・点検は使用前に必ず行いましょう。

留萌消防署では、秋の火災

予防運動の一環として、火災防御訓練をはじめ、街頭啓発などの火災予防に関連する各種行事を実施します。火気の取り扱いには十分注意し、火の用心を心掛けましょう。



第 61 号

暖房機器による火災を防ぐために

▼これからの時期は、暖房機器の整備不良や取り扱い不注意などによる火災の発生が増える傾向にあります。暖房機器の取り扱いには十分に注意しましょう。

【火災を防ぐためのポイント】

●暖房機器は定期的に点検・整備を

点検・整備を行ってから、暖房機器を使用しましょう。異常がある場合は専門業者に修理を依頼しましょう。

●暖房機器の周りに衣類などを置かない

火災の原因となるため、暖房機器の周りに衣類などの可燃物を置くのはやめましょう。

●暖房機器の火を消す習慣を

就寝時や外出の際は、暖房機器の火を消す習慣を付けましょう。

チェック項目

- ☐ 使用前に点検しましたか？
- ☐ 暖房機器の周りに燃えやすいものはありますか？
- ☐ そばを離れる前に暖房機器の火を消しましたか？
- ☐ 火をつけたままで給油していませんか？